

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との防災協力体制をより一層築いていく必要がある。	自治会や近隣の小学校と非常時の体制作りをする。	自治会や小学校と非常時の対応や、避難場所の確認など、連携をとっていく。	3ヶ月
2	33	ターミナル期になった時にどのように過したいか、事前に意思確認をしていない。	ご家族を含めて事前の意思確認をする。	ご家族とお話する機会にターミナルについて触れ、事前の意思確認を進めていく。	6ヶ月
3	1	法人や事業所の基本理念を全職員が共有できているとまでは言えない状況。	ちぐさの家の全職員が法人や事業所の基本理念を共有し、ケアに反映させていく。	月1回のフロアミーティングなどで随時理念を取り上げ、全職員の理解を深める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所